



国家公務員共済組合連合会

佐世保共済病院



初期臨床研修概要

1. 国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院の概要

病院の沿革

所在地

診療体制

1日平均患者数・救急車搬送数

医療環境

職員数

主な医療設備

2. 初期臨床研修の概要

プログラムの概要

指導体制

臨床実習・臨床研修受け入れ実績

待遇

指導医からのメッセージ

研修医からのメッセージ

1. 国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院の概要

当院は明治44年に開設以来100余年を迎える歴史ある病院でもあり、佐世保市と長崎県北地区の急性期医療を担う中核病院（地域医療支援病院、救急告示病院）としての役割を果たしています。

周産期医療に力を注ぐ一方で、平成29年4月より地域包括ケア病床も備えて急性期後の医療にも取り組んでいます。また、平成29年7月からはNICUを備え、更なる急性期医療体制の充実を図りました。

病院の沿革

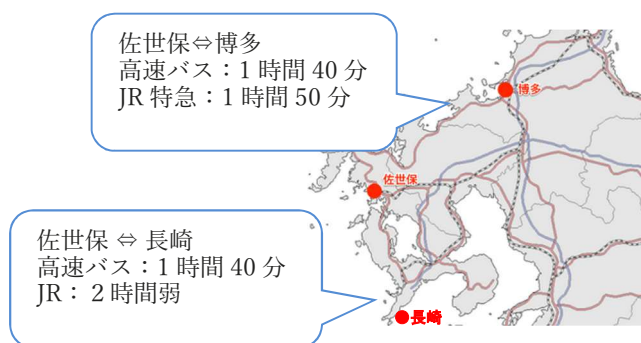
- ・明治44年（1911） 佐世保海軍工廠職工共済会病院として開設
- ・昭和18年（1943） 佐世保海軍共済病院と改称
- ・昭和20年（1945） 財団法人共済協会佐世保共済病院と呼称
- ・昭和25年（1950） 旧令特別措置法の制定、旧令病院となる
- ・昭和33年（1958） 国家公務員共済組合連合会の所管となる
- ・令和3年（2021） 創立110周年を迎える



所在地

長崎県佐世保市島地町10番17号

- ・西九州自動車道「佐世保中央IC」から車で2分
- ・松浦鉄道 佐世保中央駅より徒歩3分



診療体制

(1) 病床数 許可病床数：413床（一般病床：373床・地域包括ケア：40床）

(2) 診療科目（22科）

腎臓内科	循環器内科	消化器内科	呼吸器内科
腫瘍内科	糖尿病内科	小児科	泌尿器科
消化器外科	胸部外科	乳腺外科	整形外科
産婦人科	脳神経外科	眼科	リハビリテーション科
耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科	歯科口腔外科
皮膚科	病理診断科		

- ・専門外来、教室、相談

慢性外来（小児科） 喘息外来（小児科） 乳腺外来 母親学級

糖尿病教室 転倒予防教室 栄養相談 育児相談 健康教室（毎月第2火曜日）

- ・健康診断（健診センター併設による）

人間ドック（宿泊コース・日帰りコース） 脳ドック 生活習慣病予防健診（全国健康保険協会・船員保険協会） 原爆被爆者健診 事業所の就職時健診 事業所定期健康診断 妊婦健診 産後健診 乳幼児健診 新生児聴覚健診 子宮癌検診 乳癌検診 前立腺癌検診

1日平均患者数・救急車搬送数（令和3年度実績）

- ・入院患者数：225人 外来患者数：466人
- ・救急車搬送数：1,511件 救急患者数：8,011人

医療環境

- ・佐世保県北医療圏（佐世保市、平戸市、松浦市、佐々町）
- ・圏域人口：約30万人（佐世保市人口：約24万人）
- ・救急車の活動範囲：約40万人
- ・佐世保市内の300床以上の病院：4病院

職員数（令和4年4月1日現在）

医師 63名 医技系職員 74名 事務職員その他 174名

看護職員 327名（助産師22名、保健師2名、看護師294名、准看護師9名）

総数 638名

主な医療設備

手術室（8室）、人工透析室（36床）、急患室（診察室3室、感染診察室3室）

ICU（8床）、未熟児室（7床）、NICU（3床）、外来化学療法室（7床）

- ・放射線検査装置

マルチスライスCT（320列）、MRI（1.5T）、RI検査装置、血管撮影アンギオ装置
骨密度測定装置、一般撮影装置、乳房X線撮影装置、透視装置 等

- ・生体検査装置

超音波診断装置、携帯睡眠時無呼吸検査装置、脳波記録計、トレッドミル、聴性誘発反応検査装置、内視鏡検査装置、心電図検査装置 等

- ・手術用医療機器

腹腔鏡手術ビデオシステム、超音波切開凝固装置、アルゴンプラズマ凝固超音波装置

PDTレーザー装置、網膜凝固用レーザー装置、硝子体・白内障手術装置、ホルニウムヤグレーザー、体外衝撃波尿路結石破碎装置 等

- ・その他治療装置

高気圧酸素治療装置 等

2. 初期臨床研修の概要

当院における医局は5つの大学で構成*されており、診療科の垣根が低く、各診療科間で気軽に話し合える雰囲気があります。

臨床研修においては、研修医一人ひとりの希望に応じた研修プログラムを作成して、指導医のマンツーマン指導によるスキルアップを目指します。

※当院の診療科別医局の構成

九州大学・・・腫瘍内科・整形外科・産婦人科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科

長崎大学・・・小児科・泌尿器科・麻酔科・病理診断科

久留米大学・・・循環器内科・外科・放射線科

佐賀大学・・・腎臓内科

福岡大学・・・眼科

プログラムの概要

2年間の研修のなかで臨床医となるための基本的な知識と技術を習得し、医師としての高い倫理感と暖かい人間性が育成されることを目標とするプログラムである。

(1) 基幹型臨床研修プログラム

- ・原則として、1年目は本院で救急医療、外科を研修し、本院・長崎大学病院・佐世保中央病院のいずれかで内科を研修
- ・2年目は本院で産婦人科、小児科を、宮原病院で精神科を研修
- ・2年目の地域医療を久保内科病院・福田外科病院・京町内科病院（全て佐世保市）のいずれかで研修
- ・必修科目終了後、希望選択科目を本院・長崎大学病院・佐世保中央病院・浜の町病院において研修

(2) 協力型臨床研修プログラム

長崎大学病院、九州大学病院、佐賀大学医学部附属病院、佐世保中央病院、新別府病院の協力型病院



指導体制

(1) 臨床研修指導医数 14名 (令和4年4月1日現在)

(2) 各種学会指導医数 (延数) (令和4年4月1日現在)

学会名	人数	学会名	人数
日本内科学会指導医	3	日本臨床細胞学会細胞診指導医	1
日本消化器病学会指導医	1	日本外科学会指導医	2
日本透析医学会指導医	1	日本消化器外科学会指導医	3
日本腎臓学会指導医	1	日本泌尿器科学会指導医	2
日本小児科学会指導医	2	日本麻酔科学会指導医	3
日本血液学会指導医	1	日本小児血液・がん学会指導医	1
日本病理学会病理専門医研修指導医	1	日本口腔外科学会指導医	1
日本小児口腔外科学会指導医	1		

(3) その他、佐世保共済病院の特徴

- ・希望により、米軍診療所において合同カンファランスへの参加やプライマリケア等の診療の見学が可能。
- ・当院が所属している国家公務員共済組合連合会では全国32か所の医療施設を運営。その内、虎の門病院（東京都）・浜の町病院（福岡県）に『シミュレーション・ラボセンター』を併設しています。センターが主催する、全国の連合会病院の初期研修医対象の研修に参加が可能です。

〈研修内容〉 ALS 講習会 各種スキルトレーニング アナフィラキシーショック対応研修 等



臨床実習・臨床研修受け入れ実績

令和3年度 初期研修医受け入れ実績

病院名	年次	研修科	受入期間
佐世保共済病院	1年次	基幹型	令和3年4月1日～令和5年3月31日
新別府病院	2年次	小児科	令和3年10月1日～10月31日
新別府病院	2年次	産婦人科	令和3年11月1日～11月30日

令和4年度 初期研修医受け入れ実績

病院名	年次	研修科	受入期間
佐世保共済病院	1年次	基幹型	令和4年4月1日～令和6年3月31日
佐世保共済病院	1年次	基幹型	令和4年4月1日～令和6年3月31日
新別府病院	2年次	小児科	令和4年11月1日～11月30日

臨床実習受け入れ実績

学校名	実習名	R2年	R3年	R4年	備考
長崎大学 医学部	地域病院実習	4	9	5	多職種による地域病院の チーム医療を体験
	高次臨床実習	8	7	6	医学部6年生を1ヵ月間、 希望科にて実習

待遇

(1) 給与

- ・給与月給：1年次（300,000円） 2年次（315,000円）
- ・当直手当（13,000～21,000円／回：月3回程度、回数が増減については要相談）
- ・賞与年2回（夏100,000円、冬100,000円）

(2) 勤務時間

（日勤）8：30 ～ 17：30 （当直）17：30 ～ 翌8：30

(3) 休暇

- ・休日：土曜、日曜、祝日、創立記念日休暇、年末年始、夏季休暇（夏季期間中に4日間）
- ・有給休暇：6ヶ月以内1ヶ月につき1日、6ヵ月以降は10日間

(4) 保険

公的医療保険：国家公務員共済組合連合会職員共済組合

公的年金保険：厚生年金保険

労働者災害補償保険法の適用：有

雇用保険：有

医師賠償責任保険：有（勤務医師包括保険へ加入。勤務医師個人の賠償責任も包括的にカバー）

(5) 研修医用宿舎

- ・病院敷地内の研修医宿舎を無償にて貸与（光熱費は各自負担）。
 - ・インターネット利用可能
 - ・バス（セパレートタイプ）、ウォシュレットトイレを備えた個室
 - ・エアコン2台、洗面台あり。
 - ・電子レンジ、冷蔵庫、テレビも備え付けで買い揃える必要なし。
 - ・病院はMR佐世保中央駅、さらにはアーケードへ専用連絡通路で直結しています。
 - ・病院1階には売店（セブンイレブン）があります。
- ☆買い物や移動には、佐世保市内で一番便利な環境です☆



(6) 職員教育

- ・学会、研究会への参加旅費あり（旅費規程による）
- ・合同カンファレンス（講演会・CPC等）
- ・市民公開講座（年数回・医療従事者、市民対象）
- ・共済医学会（連合会病院の全職種が参加）
- ・シミュレーション・ラボセンター



(7) 教育設備

- ・医局内に研修医室、図書室を設置（電子カルテPC・ロッカー・机等あり）
- ・図書文献：国内雑誌：約173種類 国外雑誌：約58種類
- ・文献データベース等：医学中央雑誌w e d・Journal@Ovid・PRO Quest など
- ・その他、国家公務員共済組合連合会中央図書室にて文献複写サービスを実施

(8) 福利厚生制度

- ・ 全国の国家公務員共済組合連合会保養施設の利用補助制度
- ・ 佐世保市内および近隣の温泉施設、ホテル、水族館（海きらら）、動植物園（森きらら）の利用補助制度
- ・ 職員旅行・病院納涼会（7月）・医局納涼会（8月）・忘年会（12月）・医局新年会（1月）
- ・ クラブ活動（ヨガ・バスケット・ボウリング・野球等）



指導医からのメッセージ

診療部長 深野 拓（麻醉科・長崎大学出身）



- ・ 指導医からマンツーマン指導が受けられます。大学病院と比べて各科の垣根を超えた珍しい症例や処置を、より多く経験できます。
- ・ 外国の患者さんと触れ合う機会が多く、希望すれば米海軍診療所に行くことができます。
- ・ 気管挿管は基本ですので何例も経験してもらいます。緊急時に対応できる基本的な技術+役に立つことを残せるように心がけて指導しています。
- ・ 当院はイベント（九十九島遊覧船貸し切りの納涼会、佐世保川ボートレースなど）も多く佐世保のイベントを満喫できます。

研修医からのメッセージ

内田直子 先生 (研修医1年目 ・ 長崎大学医学部 出身)



・佐世保共済病院を研修先として選んだ理由

私は大学6年生の時に1か月実習にて産婦人科でお世話になりました。実習中、産婦人科外来・病棟、オペ室のコメディカルの方たちに大変お世話になりました。学生時代1日から1週間ほど長崎県内のいくつかの病院で実習をしましたが、佐世保共済病院のコメディカルの方たちが一番話しかけやすいオーラがあって、色々なことを教えてくださいました。そしてコメディカルの方たちだけでなく、他の職種の方たちも私たち学生によく接してくださいました。

私は佐世保共済病院のアットホームなところがとても好きで、ここでなら2年間研修を頑張れると思います、ここを研修先を選びました。また、佐世保共済病院の研修医の定員は2名です。私は同期があまり多くない病院がよかったので、この点も研修先に決めた理由の一つです。

・研修にかける意気込み

指導医の先生のみならず、コメディカルの方たちからも色々なことを吸収し、実りある研修にしたいです。

・当院での研修の感想

4月から研修がはじまり約1か月半が経ちました。最初の週は国試でやったことさえも忘れていて、自信喪失状態でしたが、日を迫って「今日は初めて薬のオーダーをした」「初めて他科にコンサルした」「動脈採血した」など、少しずつできることが増えて、毎日学ぶことばかりで忙しいですが、とても充実しています。

大きい研修病院と比べると指導医の先生の数が少ないですが、分からないことがあったら必ず教えてもらえますし、ベテラン看護師の方たちも教えてくださいます。直接主治医の先生に聞いたほうが早いことでも、看護師さんたちは私にも聞いてくださるので、私も担当患者さんに対して責任を持って対応することができています。

日直・当直は研修している科の先生と一緒に日に入ります。いつも指導していただいている先生なので、緊張せず質問もしやすい点は有難いです。

・医学部生へひとこと

佐世保が好きな方、あまり大きくない研修病院が良い方、同期が少ないほうが良い方、そういう方におすすめしたい病院です。ゆっくり自分のペースで研修をしたい方も、忙しくてもいいから色々経験したいという方も、佐世保共済病院ではどちらの研修スタイルも可能です。ぜひ一度佐世保共済病院に見学に来て、居心地のよさを感じてください。

原田 優花 先生 (研修医1年目 ・ 長崎大学医学部 出身)



・当院を研修先として選んだ理由

私は佐世保出身で、佐世保共済病院は家族も受診したことのある馴染み深い病院です。クリクラの実習から時間を経っていたので自分に研修医が務まるのかどうか不安でいっぱいだったのですが、面接の際に先生方が私のペースに合わせてサポートすると言ってくださり、ここでなら2年間頑張れるかもしれないと思い研修先に決めました。また、同じ敷地内に寮があり勉強に集中できる環境であることも決め手でした。

・研修にかける意気込み

まだ将来進みたい専門科を決めていないので、この2年間で今後の選択肢を広げていけるよう日々精進していきたいです。素晴らしい指導医の先生方や患者さんと出会い、医師としても、一人の人間としても成長していきたいと思っています。

・当院での研修の感想

不安でいっぱいだった春から、あっという間に2ヶ月が経とうとしています。今は腎臓内科を回っているのですが、指導に熱心な先生が多く、手技や電解質のレクチャーを受けたり、実際に手技をさせていただく機会も多く着実にできることが増えていく喜びを日々感じています。ここは複数の大学の医局から構成されていますが、先生同士の関係性が良く一体感があります。相談しやすい雰囲気、特に立場の近い4、6年目の若手の先生方には小さな疑問や不安でも気軽に相談させていただいています。右も左もわからない中で、頼れる先輩がいるのは大きな助けになっています。受け持ちの患者さんの人数は自分の希望で調整できます。今は5人程で、毎日自分でカルテを書いてフィードバックをいただき程よい忙しさを過ごしています。研修医の数は多くはありませんが、症例を取り合うことなく自分が診たい症例をみられるという利点もあります。現在、基幹型の初期研修医が3名在籍していますが、少ないながらもこの2ヶ月でなんでも話せる仲まで自然と絆が深まりました。研修医室でのひとこまがよい息抜きとなって楽しく充実した研修ができています。

・医学部生へひとこと

食堂のご飯も美味しいので、ぜひ見学にきて現場の雰囲気の良さも一緒に味わってもらえたらと思います。少しでも興味を持たれた方は、ぜひ気軽に見学にいらしてください。

病院見学は、随時受け付けしております。

一人ひとりの要望に合わせたスケジュールを計画しますので、ご希望の期間・日時、希望する科をご連絡下さい。

外来での診察・検査、病棟業務・チーム医療の実際・当直実習などを医師とともに見学や実習ができます。

遠方からは宿泊施設も準備いたします。

【その他 資料等問い合わせ先】

〒857-8575 長崎県佐世保市島地町 10-17

国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院

総務課 臨床研修担当 野田

電話：(0956) 22-5136

FAX：(0956) 25-0662

e-mail：t-kyo@kkcr.sasebo.nagasaki.jp



国家公務員共済組合連合会
佐世保共済病院

〒857-8575
長崎県佐世保市島地町10番17号
<http://www.kkr.sasebo.nagasaki.jp/>

TEL 0956-22-5136
FAX 0956-25-0662